## (英語ブロック (重要ランク順)オリジナル英単語帳 ] ③

41 ⊠ ONE [ワン] <sup>発音注意</sup> The game will start at one. 『その試合は1時に始まります。』 Open your books to page one. 1、1つ、1人 『(あなたたちの)本の1ページを開きなさい。』 1つの、1人の、ある~ それ、もの、人、~の1つ I have <u>one</u> [a] son. 『私には息子が1人います。』 同音語:won (win 「勝つ」の過去形・過去分詞形) This pen is <u>one</u> [a] hundred yen. a (an) と **one** は、ほぼ同じ意味だが 『このペンは100円です。』 『1つ』、『1人』という意味を特に He has a bike. 『彼は(1台の)自転車を持っています。』 強調したいときには one を使う。 → ① I want it. / ② I want one. 『私はそれが欲しい。』 **one** of ~s 『~の1つ[1人]』 ※①、②の日本語訳は同じだが、①は「彼が持っている自転車そのもの」を、 ※ この one は、名詞とする解釈と ②は「自転車(というもの)…自転車という名前で彼の持っているものとは 代名詞とする解釈の2つがある。 異なるもの」が欲しいという内容になる。 one of the boys My car is very old. I want a new one (= car). 『その少年たちの1人』 one of them 『彼らの1人』 『私の車はとても古いです。私は新しいのが欲しいです。』 one of my feet 『私の片足』 The pencil is longer than that one (= pencil). ※ feet は foot [ふット] の複数形 『そのえんぴつはあれより長いです。』 one day 『ある日』 He is **one** of my children. 『彼は私の子供の1人です。』 one Sunday morning 『ある日曜の朝に』 **one** after another 『次々に、次から次へと』 one another 『おたがいに[を]』(= each other) one…前に出た名詞の繰り返しを 避けるために使う語。 **one** …, the other ~ 『(2つのうち) 一方は…、もう一方は~』 前出の名詞と同じ種類の no one ~  $\llbracket \mathcal{E}$  [*L*  $harphi \sim harphi$ ] (= nobody [ $J harphi \vee f$ ] → [No. 755]) もの[同名異物]を指す。 No one [Nobody] knows him. 『だれも彼を知りません。』 it…前に出た名詞そのものを指す。 ※ no one, nobody は3人称・単数あつかい。 ※ first「1番目(の)、第1日」→【単語帳 No. 309】 口語では nobody のほうがよく使われる。 42but 「バット」 発音注意 I like math, but Tom doesn't like it. 『私は数学が好きですが、トムはそれが好きではありません。』 しかし、でも The man was old **but** (he was) very strong. ~をのぞいて (= except [イクセプト]) 『その男性は年をとっていたが、(彼は)とても力が強かった。』 Excuse me, (but) ~ . Excuse me, (but) could you tell me 『<u>すみませんが</u>[失礼ですが]…。』 the way to the station? not ~ **but** … 『~ではなくて…』 『すみませんが、駅までの道を私に教えていただけませんか?』 not only ~ **but** (also) ... 『~だけではなく…も(また)』 That baby is not a boy **but** a girl. **but** for  $\sim$  (= without  $\sim$ ) 『あの赤ん坊は男の子ではなく女の子です。』 『~がなければ』 But for your help, I couldn't finish the work. anything **but** ~ 『あなたの助けがなかったら、 『~のほかなら何でも』 私はその仕事を終えることができませんでした。』 nothing **but** ~ (= only ~) 『ただ~だけ』

I'll do anything **but** that.

※『(野球の)バット、コウモリ』は どちらも bat と書き、[バぁット]

と発音する。

『私はそのほかのことなら何でもします。』

He is nothing **but** a child. 『彼はほんの子供にすぎない。』

© 英語ブロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集・加工・販売等を禁じます]

# 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳 〕 ③

His mot	$\stackrel{43}{\boxtimes}$ his [ex]
Emi is <b>l</b>	代 彼の 《he の所有格》 ( $\Leftrightarrow$ her)
Is that ] → Yes	彼のもの ≪he の所有代名詞≫ (⇔ hers)
165	- 同じつづりなのに、なぜ意味・用法 - がいくつもあるのでしょうか?
The noteboo 『その』	↓ 日本語でも『たいしょう』、『はし』 など、同じ発音なのに異なる意味 を持つ語がたくさんあります。
Meg is a frie Is this Tom's	また、日本語の助詞『は、が、を』 などにも、「時」・「場所」をあらわす など、いろいろな用法があります。
→ Yes, it i	言語というものは、ひとつの語に 効率的にさまざまな意味や用法を 持たせ、その結果、膨大な語数に なってしまうのを防いでいます。
Her	

 $\stackrel{44}{\boxtimes}$  her [//~]

(代) 彼女の ≪she の所有格≫ (⇔ his)
 彼女を、彼女に ≪she の目的格≫ (⇔ him)

☆ 見た目は同じだが、複数の意味を持つ語
you … あなた <u>は</u> [が]、あなた <u>を</u> [に] あなたたち <u>は</u> [が]、あなたたち <u>を</u> [に]
your … あなたの、あなたたちの
yours … あなたのもの、あなたたちのもの
his … 彼の、彼のもの
her … 彼女の、彼女を、彼女に

**His** mother is a teacher. 『彼のお母さんは先生です。』

Emi is his sister. 『エミは彼の妹です。』

Is that his house? 『あれは彼の家ですか?』

→ Yes, it is. It's <u>his house</u> [his]. ※ [his] は所有代名詞 『はい、そうです。それは<u>彼の家</u>[彼のもの]です。』

The notebook is <u>his</u> (= <mark>his</mark> notebook). 『そのノートは彼のものです。』 ※ <mark>his</mark> notebook の <mark>his</mark> は所有格。

Meg is a friend of his. 『メグは彼の-(いち)友人です。』

Is this Tom's bike? 『これはトムの自転車ですか?』

→ Yes, it is. It's <u>his</u> (= his bike). ※ his bikeの his は所有格 『はい、そうです。それは彼のものです。』

> Her name is Aki. 『彼女の名前はアキです。』 I know her father. 『私は彼女の父を知っています。』 Meg has a book in her hand.

> > 『メグは(彼女の)手に(1冊の)本を持っています。』

Do you know her? 『あなたは彼女を知っていますか?』
 → Yes (, I do). I know her well.
 『はい(、知っています)。私は彼女をよく知っています。』

I got a letter from **her**.

『私は彼女から(1通の)手紙をもらった。』

Mr. Hara taught <u>her Japanese</u> [Japanese to her]. 『原先生は彼女に日本語を教えました。』 ※ かんたん英文法【第3文型と第4文型】も参照のこと。

人称・ 単数 or 複数	主格 「~は/が」		所有格 「~の」			的格 を/に」	所有代 <sup>:</sup> 「~のも	
1・単	Ι	[アイ]	my	[マイ]	me	[ミ−]	mine	[マイン]
2.単	you	[ユー]	your	[フア]	you	[ユー]	yours	[ユアズ]
	he	[ヒー]	his	[ヒズ]	him	[ヒム]	his	[ヒズ]
3.単	she	[シー]	her	[/\~]	her	[/\~]	hers	[ハ~ズ]
	it	[イット]	its	[イッツ]	it	[イット]		—
1・複	we	[ウィー]	our	[ <b>ア</b> ウア]	us	[アス]	ours	[ <b>ア</b> ウアズ]
2・複	you	[ユー]	your	[קב]	you	[ユー]	yours	[ユアズ]
3・複	they	[ゼイ]	their	[ゼア]	them	[ゼム]	theirs	[ゼアズ]
ポイント	ポイント		名詞に何	の前 更う		前置詞の に使う	所有格 + そ 書き換	

☆ 同じ色のものは、見た目は同じでも、意味・用法が異なるので注意!

# 〔英語プロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳 〕 ⑤

45 ⊠ <b>to</b> [トゥー] 前 ~へ、~に、~まで ≪to+動詞の原形で≫ 不定詞を作る語 同音語:two(2)、too(~もまた) go to school 『学校へ行く』 listen to music 『音楽を聞く』 from ~ to … 『~から…まで』 to one's surprise 『驚いたことに』 ※ one's の部分には所有格が入る。 to tell the truth 『真実を言うと』	I go to school by bike. 『私は自転車で学校へ行きます。』 Let's listen to music. 『音楽を聞きましょう。』 May I speak to Emi, please?『エミをお願いします。』【電話で】 Turn (to the) right at the next corner. 『次の角で右に曲がりなさい。』 It's five to nine. 『9時5分前です。/ あと5分で9時です。』 China is to the west of Japan. 『中国は日本の西のほうにある。』 The library is open from nine to six. 『その図書館は9時から6時まで開いています。』
<ul> <li>≪to + 動詞の原形で≫【不定詞(1)】</li> <li>① ~すること</li> <li>② ~するために、~して</li> <li>③ ~するための、~すべき [形容詞用法]</li> <li>☆ かんたん英文法【不定詞①】参照。</li> </ul>	<ul> <li> 動詞〔物〕to〔人〕『〔人〕に〔物〕を 動詞 する』 </li> <li> Please give the book to me. 『その本を私にください。』 </li> <li> Please give me the book. </li> <li> ※ 上は第3文型、下は第4文型の文。動詞が give, show, teach, tell などの文では to を使う。最下部の説明も参照のこと。 </li> </ul>
≪ 疑問詞 + to ~ で≫ 【不定詞(2)】 how to ~ 『~の仕方、~の方法』 who to ~ 『だれ <u>を</u> [に]~すべきか』 what to ~ 『何を~すべきか』 where to ~ 『どこ <u>へ</u> [で]~すべきか』 when to ~ 『いつ~すべきか』 which ( 宮詞 ) to ~ 『どちら(の 宮詞)を~すべきか』 ※ why を使った用法はない。 ☆ かんたん英文法【不定詞(2)】参照。	≪不定詞(1)…①②③≫ … <わし<は【かんたん英文法】参照のこと。 I like to swim. = I like swimming.『私は泳ぐのが好きです。】 They went to the park to play soccer. 『彼らはサッカーをするためにその公園へ行きました。』 I'm happy to hear that. 『私はそれを聞いてうれしいです。』 Tom wants something to drink. 『トムは何か飲むもの(←飲むための何か)を欲しがっています。』 ≪不定詞(2)≫ … <わし<は【かんたん英文法】参照のこと。 I know how to swim. 『私は泳ぎ方を知っています。』
It is ~ (for〔人〕) <b>to</b> 【不定詞(3)】 『(〔人〕にとって) …するのは~だ。』 ※ for〔人〕の部分がない英文もある。	≪不定詞(3)≫ … <わし<は 【かんたん英文法】 参照のこと。 It is difficult for me to read the book. 『私にとってその本を読むのは難しい。』
	目的語       から成る文。(…それ以外の語句は意味を付け加えるおまけの語)         目的語『~に』【人】 + 目的語『…を』【物】 から成る文。         ○を       動詞する』         …【第3文型】       《to と for の使い分け》 『与える』『教える』など、 2 人以上の人がいたいと

① 動詞がgive, show, teach, tell などの文では to を使う。

中学生は buy, make をまず優先的に覚えましょう。

② 動詞がbuy, make, get, cook, choose, find のときは for を使う。

© 英語ブロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集・加工・販売等を禁じます]

には **to**、『買う』『作る』

など、1人でできる動作 のときには for を使う。

## 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳〕 (5)

46 図 for [ふォー(ァ)] 前 ~のために、~に向かって ~に対して、~と交換に ~の間、~にとって ~に賛成して(⇔ against) ~のわりには 同音語: four (4)	This is a present for you. 『これはあなたへのプレゼントです。』 Take the train for Tokyo. 『東京行きのその電車に乗りなさい。』 ☆ 動詞〔物〕for〔人〕『〔人〕に〔物〕を動詞する』 Please make lunch for me. = Please make me lunch. 『私に昼食を作ってください。』
for <u>an hour</u> [a week/a month]	My mother bought a book for him.
『 <u>1時間</u> [1週間/1ヵ月間]』	= My mother bought him a book.
※ a, an の代わりに one を	『私の母は彼に(1冊の)本を買いました。』
使っても同じ意味になる。	※ それぞれ、上が第3文型で、下が第4文型の文。
for <u>two weeks</u> [three months]	第3文型の文で、動詞が buy, make, get, cook, choose, find
『 <u>2週間</u> [3ヶ月間]』	のときには to ではなく for (人) になる。→【単語帳 No.45… to】
for a few minutes 『2、3分間』	※ かんたん英文法【第3文型と第4文型】も参照のこと。
for a long time 『長い間』	I watched TV for an hour. 『私は1時間テレビを見ました。』
go (out) for a walk 『散歩する』	He has lived in this town for five years. 【現在完了形の文】
leave for ~ 『~へ(向けて)出発する』	『彼は5年間この町に住んでいます。』
Thank you for coming.	It's easy for him to answer the question.
『来てくれてありがとう。』	『彼にとってその質問に答えるのはかんたんです。』
Thank you <mark>for</mark> inviting me.	Are you <b>for</b> or against my plan?
『私を招待してくれてありがとう。』	『あなたは私の計画に賛成ですか、それとも反対ですか?』
for example 『例えば』 for the first time 『初めて』 for ever = forever [ふオ <b>れ</b> ヴァ]	Meg left (Narita) <mark>for</mark> London yesterday. 『メグは昨日ロンドンへ向けて(成田を)出発しました。』
for ever = forever [パオイレファ]	Tom bought this dictionary for two thousand yen.
『永遠に、永久に』	『トムはこの辞書を 2,000 円で買いました。』
for her age 『彼女の年のわりには』	※ この for は「~に対して、~と交換に」の意味。

☆ after [**あ**フタア] (⇔ before)

が ~のあと、~を追って そ ~したあとで

after school 『放課後』 after dinner 『夕食後』 after all 『結局、やはり』 run after ~ 『~を追いかけ(て走)る』 After you. 『お先にどうぞ。』 ※ 道や順番をゆずるときに使う表現。 one after another 『次々に』 →【単語帳 No. 631… another】 the day after tomorrow 『あさって』
after「~のあとに」、before「~の前に」 は≪時・時間≫に関する用法で使う。 ※ ≪場所・位置≫について言うときには in front of ~「~の前に、正面に」、 behind ~「~の後ろに」などを使う。

Repeat after me. 『私のあとについて繰り返しなさい。』 He ran after the dog. 『彼はその犬を追いかけ(て走り)ました。』 Eat lunch after washing your hands. … ① = Eat lunch after you wash your hands. … ②

『手を洗ってから昼食を食べなさい。』

※ ①の文の after は前置詞。直後には動名詞を使っている。
 ②の文の after は 接続詞 なので、直後には≪主語+動詞≫の文が続く。

☆ after を使った文は、ふつう before を使った文に書き換え可。

①の書き換え… Wash your hands before eating lunch.
 ②の書き換え… Wash your hands before you eat lunch.
 『昼食を食べる前に手を洗いなさい。』

◎ ≪時・条件≫を表す副詞節の文では、未来のことも現在形で表す。
 上の②の書き換えの文と、下の英文を参照のこと。
 → さらにくわしくは かんたん英文法【時・条件を表す副詞節】

Let's go out after he gets here.

『彼がここに着いてから出かけましょう。』

## 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳〕 ③

 $\stackrel{48}{\boxtimes}$  in [12]

前 ① ~の中に、~の中で、~の中の
 ② ~に、~の【時に関する語の前で】
 副 中へ、中に(⇔ out)

in the morning 『朝に、午前中に』 in the [ズィ] afternoon 『午後に』 in the [ズィ] evening 『夕方に、晩に』 ※「正午に」は at noon 「夜に」は at night in March 『3月に』 ※ 特定の日のときは on を使う。 例 on March 3 『3月3日に』 in summer 『夏に』 in 2009 『2009年に』 in (easy) English 『(かんたんな) 英語で』 in my opinion 『私の意見では』 in front of ~ 『~の前に[正面に]』 in <u>ten minutes</u> [an hour] 『10分[1時間]すれば、経てば』

$$\stackrel{49}{\boxtimes}$$
 Or  $[t-r]$ 

> 比較 ≪命令文, and … の形で≫ そうすれば → 【No. 5 … and】

 <sup>50</sup> with [ウィず]
 前 ~といっしょに、~を持って (⇔ without)
 ~を使って、~で ~に関して、~しながら
 with a smile 『ほほえんで』
 a girl with long hair [blue eyes] 『長い髪の[青い目の] 女の子』

with care = carefully 『注意深く』 with pleasure 『よろこんで』 I agree with you. = I'm with you. 『私はあなたに賛成です。』 I live in Tokyo. 『私は東京に住んでいます。』 I'm in (the) seventh grade. 『私は中学1年生です。』 ※ アメリカでは小学校から高校までを通しで考える。 There are five (people) in my family. 『私は5人家族です。』 What's in that box? 『あの箱の中には何が入っていますか?』 My mother is in the kitchen. 『私の母は台所にいます。』 The sun rises in the east and sets in the west. 『太陽は東からのぼり西に沈む。』 ※ 日本語訳は『~から』、『~に』だが、英語ではどちらも in を使う。 There are seven days in a week. 『1週間は7日です。』 Write this letter in English. 『英語でこの手紙を書きなさい。』 He will come here in an hour. 『彼は1時間すればここに来るでしょう。』

Please come in. 『(部屋の中に)入ってください。』 May I come in? 『(部屋の中に)入ってもいいですか?』

※ アメリカでは within 『~以内に』とほぼ同意で使われることもある。

※ これらの表現では、相手の立場になって come を使う。(go ではない!)
 例 I'm coming now. 『今(あなたのほうへ)行きます。』

Do you like baseball or soccer? (/) (\) 『あなたは野球が好きですか。それともサッカーが好きですか?』 Which do you like better, summer or winter? (\) (/) (\) 『あなたは夏と冬とではどちらが好きですか?』 ※ Yes, No では答えられない質問なので、better は下げ調子で読む。 → I like summer better (than winter). 『私は(冬より)夏が好きです。』

Hurry up, or you will be late for school. 『急ぎなさい。そうしないと学校に遅れますよ。』

Come with me. 『私といっしょに来なさい。』

I live in Osaka with my family.

『私は家族といっしょに大阪に住んでいます。』 Look at that girl with long hair. 『あの髪の長い女の子を見て。』 I have no money with me. 『私はお金を持ち合わせていません。』

Write with a pencil, please. 『えんぴつで書いてください。』

What's wrong [the matter] with you? 『どうしたの?』 ※ 具合や調子が悪そうな人や、困っている様子の人に対して言う。 くわしくは【単語帳 No. 51 … what】を参照のこと。

Don't speak with your mouth full. 『ロの中を食べ物でいっぱいにして話してはいけません。』

### 1 7ページ

### 〔英語プロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳〕 (③)

51what [(ホ)ワット] What is this? 『これは何ですか?』 何 What's your name? 『あなたの名前は何ですか?』 何の、どんな、【感嘆文で】なんと ※ 上記は多少ぶっきらぼうな言い方になるので、 なに! なんだって! May I have your name?と聞くほうがよい。 What do you have in your hand? ≪短縮形≫ what is = what's 『あなたは手に何を持っていますか?』 \_\_\_\_\_ What is he? 『彼の職業は何ですか?』 What's the matter (with you)? 『どうしたの?』 比較 Who is he ? は名前や血縁関係を聞く表現。 ※ 何かトラブルを抱えている人に What do you call this animal? What's wrong (with you)? 『どうしたの?』 (→『この動物をなんと呼びますか?』) ※ 顔色が悪い人や具合が悪そうな人に → 『この動物の名前は何ですか?』 【英語名を聞く表現】 What's up? 『どうしたの? 元気?』 ※ あいさつのように使われる。 What are you talking about? ☆ 上記の3つはすべて 『どうしたの?』 だが、 『あなたは何について話しているのですか?』 状況に応じて使う表現が異なる。 What do you think of [about] the news? What's new? 『何か変わったことない?』 『そのニュースについてあなたはどう思いますか?』 【親しい間柄で】 ※ 『どう』と訳すが、How ではないことに注意! What about ~? 『~はどうですか?』 What can I do for you? 【店員がお客に対して】 = How about ~ ? → 【単語帳 No. 53…how】 『何にいたしましょうか? いらっしゃいませ。』 What [How] about a cup of tea ? 『紅茶を1杯いかがですか?』 I don't know what he said. 『私は彼が何と言ったかわかりません。』 What do you mean (by that)? 『(それは)どういう意味ですか?』 He didn't know what to do next. 『彼は次に何をしたらよいかわからなかった。』 what to ~ 『何を~したらよいか、すべきか』 What sport(s) do you like? ≪時間・曜日・日付を聞く表現≫ 『あなたは何の[どんな]スポーツが好きですか?』 What time is it now? 『今何時ですか?』 What subject do you like (the) best? What day (of the week) is (it) today ? 『あなたは何の教科が1番好きですか?』 『今日は何曜日ですか?』 ※ 1番好きなものをたずねるときは名詞が単数形になる。 What's the date today? ※ date 「日付」 = What's your favorite subject? ※ 上記とほぼ同意 = What day of the month is (it) today ? 『あなたの大好きな教科は何ですか?』 『今日は何月何日ですか?』 What kind of music do you like? 『あなたはどんな種類の音楽が好きですか?』 疑問詞は疑問文を作るために使う語。本来、疑問詞と いう品詞の分類はしないが、この単語帳では疑問詞と して説明しています。(くわしくは以下のようになる) ≪感嘆文≫ ※ 【単語帳 No.53 … how】の感嘆文も参照のこと。 疑問代名詞…代名詞として用いられる。 What a [an] 形容詞 + 名詞 (+ 主語 + 動詞)! の形で what, which, who O3O『<u>なんと</u>[なんて] ~<u>でしょう</u>[なんだろう]!』 疑問限定詞…限定詞として用いられ、名詞を修飾する。 what, which, whose  $O3 \supset$ ※ 名詞が複数形のときには <u>a</u>[an] は必要なくなる。 疑問副詞…副詞として用いられ、動詞を修飾する。 when, where, why, how  $\mathcal{O}4\mathcal{O}$ What an interesting book (this is) ! 『(これは)なんとおもしろい本なのでしょう!』 ☆ 間投詞の用法の例文は省略します。 What beautiful flowers (these are) !

※ このページの疑問文に対する答え方の例は 次ページ(18ページ)を参照してください。

『(これらは)なんて美しい花々なんでしょう!』

## 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳 〕 🕞

≪What ~? に対する答え方の例≫ 【単語帳 No. 51…what】(17ページ)にある疑問文に対する解答例 What time is it now? - It's eight (o'clock). 『8時です。』/ It's nine forty. 『9時40分です。』 What day (of the week) is (it) today? - It's Saturday. 『土曜日です。』 What's the date today? - It's January 10. 『1月10日です。』 ※ 日付は序数(~番目)の読み方で読む。10は[テンス]と読む。 = What day of the month is (it) today? What is this? - It's a watch. 『それは腕時計です。』 What's your name? - My name is Ken. 『私の名前はケンです。』 What do you have in your hand? – I have a pen (in my hand). 『私は(手に)ペンを持っています。』 What is he? - He's a doctor. 『彼は医者です。』 What do you call this animal? - It's a fox [ふァックス]. 『それはキツネです。』 What are you talking about? - I'm talking about my bike. 『私の自転車について話しています。』 What do you think of [about] the news? - I think (that) it's great. 『それはすごいと思います。』 What can I do for you? 【店員の言葉】 - I want a red bag. 『私は赤色のバッグが欲しいです。』 What sport(s) do you like? - I like basketball. 『私はバスケットボールが好きです。』 What subject do you like (the) best? - I like English (the) best. 『私は英語が1番好きです。』 What's your favorite subject? - It's English. 『それは英語です。』 What kind of music do you like? - I like rock music. 『私はロック音楽が好きです。』

52 図 by [バイ] 前 ~で【交通手段・通信方法など】 ~までに …下記の説明参照 ~のそばに (= near) ~によって【受動態(受け身)の文などで】 副 そばに、通り過ぎて 同音語:buy (買う)、bye (さようなら)	by bike [bus / train / plane / taxi / boat]         『自転車 [バス / 電車 / 飛行機 / タクシー / ボート] で]         比較 『歩いて、徒歩で』… on foot → 【単語帳 No. 682】         『~へ歩いていく』… walk to ~ → 【単語帳 No. 120】         by letter [mail/telephone] 『手紙 [郵便 / 電話] で』         ※ by の後ろに交通手段や通信方法などがくるときは、         単数形で使い、a や the をつけない。
<ul> <li>☆ 以下のような特別な表現も多い。</li> <li>by the way 『ところで』</li> <li>day by day 『日に日に、日ごとに』</li> <li>one by one 『1人ずつ、1つずつ』</li> <li>little by little 『少しずつ』</li> <li>step by step 『一歩ずつ、着実に』</li> <li>by oneself 『1人で、1人ぼっちで』</li> <li>go by 『(時間が)過ぎる、通り過ぎる』</li> <li>pass by (~)『(~のそばを)通り過ぎる』</li> </ul>	Emi goes to school by bus. 『エミはバスで学校に行きます。』 Tom caught me by the arm. 『トムは私の腕をつかんだ。』 Finish the work by tomorrow. 『明日までにその仕事を終えなさい。』 Who is that man standing by the door? 『ドアのそばに立っているあの男性はだれですか?』 This letter was written by him. 《受け身(受動態)の文》 『この手紙は彼によって書かれました。』
<b>by</b> …『~までに(は)』 <u>until</u> [till] …『~まで(ずっと)』 →【単語帳 No. 629 … until (till)】	Three years went by. 『3年が過ぎました。』 Many people passed by. 『たくさんの人々が通り過ぎた。』

# 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳 〕 ⑤

<ul> <li>a how [ハゥ]</li> <li>副 どれくらい、どうやって 【感嘆文で】なんと</li> <li>《短縮形》 how is = how's</li> </ul>	How do you come to school?【交通手段を聞く】 『あなたはどうやって学校に来ますか?』 → I come to school by <u>bus</u> [bike/train]. 『私は <u>バス</u> [自転車/電車]で学校に来ます。』 ※ 徒歩のときは I walk to school. または I come to school on foot.
<ul> <li>How are you (doing)?</li> <li>『元気ですか? ごきげんいかが?』</li> <li>→ I'm fine, thank you.</li> <li>『元気です、ありがとう。』</li> <li>How do you do? 『はじめまして。』</li> <li>※ 返答も How do you do?</li> <li>比較 Nice to meet you. の返答は Nice to meet you, too.</li> <li>How [What] about you?</li> <li>『あなたはどうですか?』</li> <li>How do you like ~ ?</li> <li>『~はどうですか?』</li> <li>※ 好き嫌いや意見を聞く表現。</li> </ul>	<ul> <li>How was your summer vacation?</li> <li>『あなたの夏休みはどうでしたか?』</li> <li>→ I had a very good time. 『私はとても楽しく過ごしました。』</li> <li>How old are you? 『あなたは何歳ですか?』</li> <li>→ I'm twelve (years old). 『私は12歳です。』</li> <li>How long are you going to stay in Tokyo?</li> <li>『あなたはどのくらい(長く)東京に滞在するつもりですか?』</li> <li>→ I'm going to stay here for <u>a</u> [one] week.</li> <li>『私はここに1週間滞在するつもりです。』</li> <li>How many brothers do you have?</li> <li>『あなたには兄弟が何人いますか?』</li> </ul>
How do you like Japan? 『日本はどうですか?』 → It's great.『すばらしいです。』 How old ~? 『何歳ですか?』〔年齢〕	<ul> <li>→ I have two brothers. 『私には兄弟が2人います。』</li> <li>How much is this ball? 『このボールはいくらですか?』</li> <li>→ It's <u>200</u> [two hundred] yen. 『それは200円です。』</li> <li>How far is it from here to the station?</li> </ul>
How many …s ~ ? 『いくつの…を~?』(数) How much ~ ? ①『~はいくら?』(値段・金額) ②『どのくらいの…を~?』(量) ※ ②の訳し方は much の後ろに 数えられない名詞があるとき	『ここからその駅まではどのくらい(遠い)ですか?』 → It is about 500 meters. 『およそ500メートルです。』 How often do you come to this library? 『あなたはどのくらい(ひんぱんに)この図書館に来ますか?』 → I come here once a week. 『私はここに週に1回来ます。』
How long ~ ? 『どのくらい(長く)~?』(期間) How tall ~ ? 『~はどのくらい高い?』(身長など) How high ~ ?	How [What] about some coffee ? 『(いくらかの) コーヒーはいかがですか?』 How do you say "hana" in English ? 『英語で「花」はなんと言いますか?』
『~はどのくらいの高さ?』 〔山の高さなど〕 How far ~ ? 『~はどのくらい遠い?』〔距離〕 How often ~ ? 『何回~? どのくらいよく~?』 〔回数・頻度〕	I don't know how to drive a car. 『私は車の運転の仕方を知りません。』 ≪感嘆文≫ ※【単語帳 No.51… what】の感嘆文も参照のこと。 How <u>形容詞</u> [副詞] + 名詞 (+主語 + 動詞)!の形で 『なんと[なんて] ~でしょう[なんだろう]!』
How about ~?『~はどうですか?』 = What about ~? how to ~『~の仕方、方法』	How interesting (this book is) ! 『(この本は)なんとおもしろいのでしょう!』 How beautiful (these flowers are) !

how to ~ 『~の仕方、方法』 how to swim 『泳ぎ方、泳ぐ方法』

『(これらの花々は)なんて美しいのでしょう!』

# 〔英語プロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳 〕 ⑤



This is a book **about** science. 『これは科学についての本です。』 Please tell me **about** your school.

『あなたの学校について私に教えてください。』

I know nothing **about** Meg. 『私はメグについて何も知りません。』 What are you talking **about**?

『あなたは何について話しているのですか?』

How about a cup of tea? 『紅茶を1杯いかがですか?』 How about playing soccer? 『サッカーをするのはどうですか?』 ※ 前置詞の後ろには、名詞または動名詞または代名詞の目的格を使う。

It's about ten (o'clock). 『およそ10時です。』【時間を聞かれて】

There are **about** <u>300</u> [three hundred] people in this park. 『この公園には約300人の人々がいます。』

It took me **about** ten minutes to answer the question. 『私はその質問に答えるのにおよそ10分かかりました。』

My mother will come home (at) **about** seven (o'clock). 『私の母は7時ごろに帰宅するでしょう。』

on the <u>desk</u> [table] 『<u>机</u>[テーブル]の上に』
※ over [No. 211] は真上にあるか、表面をおおっている状態を、 above [No. 1096] は上のほうに離れている状態を表す。
on the wall 『壁に』 / on the ceiling 『天井に』
※ on は物の表面に接触していることを表すので、 視覚的に『~の上』とは限らない。

on your <u>right</u> [left] 『あなたの<u>右側に</u>[左側に]』 watch a baseball game on TV 『テレビで野球の試合を見る』

There is a book **on** the desk. 『机の上に本が1冊あります。』 We go to the library <u>on Sundays</u> [every Sunday]. 『私たちは毎週日曜日にその図書館に行きます。』 I was born **on** July 7. 『私は7月7日に生まれました。』

She met Ken **on** her way home.

『彼女は家に帰る途中でケンに会った。』

Tom is on the soocer team. ※ team のときは on = Tom is in the soccer club. ※ club のときは in 『トムは<u>サッカーチーム</u>[サッカー部]に入っています。』

Let's get on the bus. 『(その)バスに乗りましょう。』 Turn on the TV. 『(その)テレビをつけなさい。』 The light was on. 『(その)電気はついていました。』 May I try this coat on? = May I try on this coat? 『このコートを試着してもいいですか?』 Put your jacket on. = Put on your jacket. 『あなたのジャケットを着なさい。』

※ 目的語が代名詞のときは、try it on, put it on のように言う。

# 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳〕 (5)

